

平成 27 年 8 月 28 日  
自動車局整備課**ホイール・ボルト折損による大型車の車輪脱落事故が増加！**

- ・平成 26 年度 45 件発生（前年度比 26 件増／約 2.4 倍増）、うち 4 件の人身事故が発生、3 年連続増加。
- ・昨年 11 月から今年 3 月の冬期に 30 件と多発。特に、1 月は 9 件と集中発生！積雪地域の発生率が高くなっています！

**ホイール・ナットを規定の締付トルクで確実な締め付け、一定走行後の増し締め、ホイール・ボルトの誤組み付け防止等の適切な作業が必要です！併せて、日常点検をはじめとした定期点検の励行が重要です！**

大型車のホイール・ボルト折損による車輪脱落事故については、一度発生するとその影響は甚大なものとなります。

今般、平成 26 年度中の大型車（車両総重量 8 トン以上のトラック又は乗車定員 30 人以上のバス等）のホイール・ボルト折損による車輪脱落事故の発生状況がまとまりましたので公表します。（別紙 1 参照）

当該事故が 3 年連続で増加し、平成 26 年度も前年度比約 2.4 倍増と大きく増加しました。当該事故の主な発生原因は、①ホイール・ナットの締付力不足、②一定走行後の増し締めの未実施、③日常点検整備での確認不足、④ホイール・ボルト等の誤組（スチールホイールにアルミホイール用のボルトを使用する等）と推定されています。

このため、当該事故防止することとして、次の対策を講じることとしました。

**1. 大型車のユーザーを対象にした注意喚起**

大型車ユーザーに対して、適切な車両管理により事故防止が図られるよう改めて注意喚起することとしました。なお、全国展開の時期は、冬タイヤへの交換時期直前の 10 月頃からの予定です。（別紙 2 参照）

**2. タイヤ専門店団体と連携した周知・啓発活動**

当該事故発生直前のタイヤ脱着作業の実施者別でみると、大型車ユーザーが約半数を占めるものの、タイヤ専門店が約 2 割あることから、大型車ユーザー、整備事業者に加え、新たにタイヤ専門店の団体である全国タイヤ商工協同組合連合会の協力を得て、会員事業者への適正作業の徹底及び大型車ユーザーに対する周知を行います。

**3. 自動車点検整備推進運動での周知・啓発活動**

本日、報道発表しました 9 月及び 10 月を強化月間として実施する「自動車点検整備推進運動」の中で、大型車ユーザーに対して、ホイールの取付状態等の重点点検を実施するとともに、大型車ユーザーに対する研修・講習等の機会を捉えて、大型車のホイール・ボルト折損による車輪脱落事故防止について、周知・啓発を行います。

＜問い合わせ先＞

国土交通省 自動車局 整備課 平川、川津

TEL：03-5253-8111（内線：42412）03-5253-8599（直通）

FAX：03-5253-1639